

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫昭和四十二年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1967
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.6 (1967.) ,p.1064- 1066
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000006-1064

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学
附属研究所 斯道文庫 昭和四十二年年度彙報

人 事

昭和四十二年四月一日附を以て、助手尾崎康君は専任講師に昇進した。

文庫委員会

十月二十五日正午より西校舎会議室に於て開き、文庫長より、昭和四十一年度文庫事業の概要、四十一年度収支決算、四十二年度予算、四十一年度文庫賛助員会収支決算を報告し、四十二年度調査研究計画を審議決定した。

研究調査

前年度に引き続き左の研究題目を中心として、調査研究と副本作成を進めた。

(1)我が国古典に関する室町以前成立の

注釈書並に室町物語類

(担当者 松本隆信・平沢五郎)

(2)室町以前の日本漢学資料

(A)邦人撰述漢詩文集類

⑧邦人撰述漢籍注釈書類

◎日本現存漢籍古写本の総合的研究

(担当者 阿部隆一・太田次男・

尾崎康)

特に本年度に於ける各文庫員の研究調

査題目は左の如し。

阿部隆一

一、古文孝経古写本の研究

一、室町以前本邦伝存漢籍資料類の調

査及複写

太田次男

一、室町以前に於ける白氏文集受容に

ついでの研究

松本隆信

一、室町時代物語の研究

一、平家物語百二十句本の諸本に関する基礎的研究

平沢五郎

一、金葉和歌集諸本の研究

一、橘守部自筆稿本の研究

一、六朝隋唐時代通史年代記帝系譜類

の研究 尾崎 康

一、北齊文林館の研究

一、本邦現存漢籍古写本の調査及複写

阿部隆一・尾崎康

一、「文館詞林」の輯佚本の編纂と解題

一、漢籍引用の多い鎌倉以前に成立せる

国書に於ける引書索引並に証注

本年度より新に、文庫員全体の協同研

究として、「室町以前成立の聖徳太子伝

記類の総合的研究」を行なうこととな

し、本研究については文部省より昭和四

十二年度機関研究費九十万円(四十三年

度も継続)の補助を受けた。本研究につ

いては、毎週「聖徳太子伝暦」の輪読研

究

研究会を開き、十数本の古鈔本によって校訂証注の編纂を進め、且つ全国にわたって調査し複写撮影せる本研究課題関係図書は約二五〇部六八〇冊に及んでいる。

文庫員が右の研究題目に関連して、本年度に於て公表せる研究成果左の如し。

阿部隆一 古文孝経旧鈔本の研究(資料編)(「斯道文庫論集」第六輯)
尾崎 康 北斉の文林館と修文殿御覽
(「史学」四十卷二・三号)

調査出張

上記の研究課題に関する諸本の調査及び複写撮影のため、都内及び近傍の諸所に出張したが、主な地方出張をあげれば

四月八日―十六日 茨城県常澄村六地藏寺蔵本の調査並複写 出張者 阿部隆一・松本隆信・井上善一
五月一日―三日 茨城県六地藏寺蔵本調査 出張者 阿部隆一・松本隆信
六月十八・十九日 茨城県六地藏寺蔵本の調査並複写 出張者 阿部隆一
十月十一日―十八日 京都東山御文庫
大谷大学図書館・北野天満宮・大阪

四天王寺に於ける聖徳太子関係図書の調査並複写 出張者 阿部隆一

十月三十日―十一月四日 名古屋真福寺蔵聖徳太子伝暦・文鳳抄・明文抄等の調査校合 出張者 阿部隆一・松本隆信・尾崎康

十一月二十日―二十二日 愛知県豊川市穂久迹文庫蔵漢籍古写本・日本漢詩文集・室町物語類の調査並複写

出張者 阿部隆一・松本隆信・井上善一・山里石峰

十二月一日―四日 大阪市四天王寺・京都市大谷大学図書館蔵聖徳太子関係図書の調査並複写 出張者 阿部隆一

十二月十四日―十六日 京都市竜谷大学図書館・京都大学図書館蔵聖徳太子関係文献の調査 出張者 太田次男

図書

四十二年三月一日現在、その整理を完了し、登録せる本年度の図書増加数は、一、八二四冊、うち寄贈書は三三冊、斯道

文庫賛助員会寄附金による購入本は一、四二二冊。累計図書冊数は八四、四四一冊、他に寄託図書二万八千冊、計十一万二千四百四十一冊。本年度の定期刊行物の増加数は十二種である。本年度の主な寄贈者の芳名を左に録して、感謝の意を表する。

大阪府立図書館殿 内閣文庫殿 天理図書館殿 亀山聿三殿 蓬左文庫殿
三康文化研究所殿 酒井宇吉殿

斯道文庫賛助員会寄附金による購入本(総額百九十四万四千六百円)の主なるものは

論語集解 室町写 三冊
論語発題 室町写 一冊
同 近世初写 一冊
論語抄 室町末写 一冊
韻鏡粉膏第五 鎌倉写 一卷
二程全書 明弘治刊 十二冊
本朝文粹 寛永元年刊
古活字本 十五冊
一本菊 奈良絵本 三冊
中將姫 奈良絵本 一冊

寒山詩集 文明十五年写 一冊

六韜 天文五年写 一冊

六韜 室町写 一冊

後漢書 古活字版

博士家点移写本 五十冊

王沢不渴鈔 古活字版 三冊

二奏本 金葉集 写 一冊

その他百部叢書集成等である。

文献複写

マイクロフィルムによる副本作製は、公私の文庫所蔵本について行ない、その全巻を撮影せる現蔵量は三月三十一日現在整理登録を完了せるもの、本年度増加数は、百呎ネガフィルム三四リール、ポジフィルム一四リール、累計百呎ネガフィルム四一八リール・同。ポジフィルム三七九リールに達した。

この撮影は本文庫の研究事業計画に賛意を表され、貴重なる御所蔵本の複写を許可された所蔵者各位の厚意によるもので、その主な芳名を録して、感謝の意を表する。

東山御文庫殿 六地藏寺殿 四天王寺

殿 竹本家穂久迩文庫殿 北野天満宮

殿 尊経閣文庫殿 宮内庁書陵部殿

東京国立博物館殿 三千院殿

刊行事業

斯道文庫論集 第六輯

A5判 一〇六六頁。教授阿部隆一

の「古文孝經古鈔本の研究(資料篇)」

の専刊号となした。

聖徳太子伝記類所在目録稿(附十七条

憲法・三経義疏・聖徳太子講式和讃)

本文庫編。油印。一冊

斯道文庫賛助員会

本年度は都合により、賛助員会運営委員会を開催せず、文書を以て、文庫の年次報告、予算収支決算の報告を行った。